

三重県企業で 働く アスリート

品 2 品

順送り金型設計製作、プレス部品加工の伊藤製作所(本社四日市市広永町)品質管理部の河井竜さんは、バスケットボールチーム「ヴィアティン三重」に所属している。ポジションはパワーフォワード。平日は午前8時から午後5時まで会社で仕事をこなし、午後7時から四日市内の体育館などで練習に励んでいる。鹿兒島県出身で、加治木工業高校、九州共立大学でバスケットボール選手として活躍、今年4月に新卒入社した。高校で機械科だったことが

バスケットボール

国体通じて地元盛り上げ

伊藤製作所・品質管理部

河井 竜さん

かわい・りゅう



3次元測定機を使い、プレス部品をチェックする河井さん

仕事がいややく両立目指す

ら、自動車関係への就職を希望した。大学時代は、九州大で学リーグで「リバウンド王」に輝いたこともある。

会社では、プレス部品の検査を担当している。3次元測定機やノギスを使い、プレス部品を計測し、図面通りに加工されているかチェックする

のが主な業務だ。会社の印象が、新工場

について「思っていた以上にみんなが優しく、仕事がいやさない環境にある」と話す。「車のボンネットを開けた時、自分が携わっている部品があった時はうれしかった」とやがいを感している。

2021年の同社の稲垣朋彦常務は「最初の面接で、いい人物だと感じた。礼儀正しく、しっかりしている。活躍すれば会社のPRにもつながる。仕事とバスケットボールを両立できるよ、全面的にバックアップしていききたい」と期待する。

同社は、金型工場の移転を計画しているが、新工場



ポジションはパワーフォワード(左が河井さん)



三重とこわか国体

第76回国民体育大会 ときめいて人 かがやいて未来 2021